										S	DG	sのゴール・タ	マーク	゛ットのマッピン	グ
	チェ		3 側面	面該当	á			1	2 3	4	5	6 7 8	9 1	0 11 12 13 1	4 15 16 17
カテゴリ	ァ ック 番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	環境	上新	100		具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	total	3 miles —4 ₀ /4	M i	©	6 small	10 sta	11 12 12 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	16 Sec. 17 Sec
	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している) (〇 基本	× †	性別、出身、年齢等で、昇進、福利厚生、雇用等での差別が起こらないようにしている。				5.1 5.2 5.5	8.5 8.7 8.8	10 10		16.1 16.2 16.7
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	C) (本基	Σ.	ハラスメントの相談窓口の設置。ハラスメント教育の実施。ハラスメント防止啓蒙活動。				5.1 5.2 5.5	8.5 8.8			16.1
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない		(本基	<u> </u>	残業時間の許可制度。作業の平準化。時間外労働の管理+状況把握。					8.5 8.8			
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している			本基	Z ;	外国人技能実習生の職場環境、住環境の整備を実施。			4.4		8.7 8.8	10 10		
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている) (本基	<u> </u>	入社時の安全衛生教育の実施。各種技能資格の取得推進。安全衛生委員会の活用。		3			8			
人権・ 労働	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	C)	基本		毎年のストレスチェックの実施。産業医による面接実施。		3						
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	C		〇 基本	Σ ,	定年齢以降の再雇用の実施。外国人技能実習生の雇用。				5.1 5.5	8.5	10		
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	C) 応用	3 4	年1の健康診断、結果による治療の実施。産業医による健康相談日の設定。		3			8			
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	C) () 応用	3 A	職務や役割に応じた研修の実施、計画立案。各業種による国家資格取得			4		8	9		
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	() (〇 応用	a [i	司一労働同一賃金の原則に沿った体制の整備、対応実施					8.5	10 10		
	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	0		基本	Σ.,	廃棄物の削減、分別の推進を行っている。							12.3 11.6 12.4 12.5	.1
環境	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	0		基本		工場内のLED化を進め、各工場内の節電用のエアコンの随時交換。機械設備についても省エネ設備への更新検討。					7.3		13	
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	0		基本	, Au	資源及び生産設備の見直し(CO削減設備への移行)					7.2 7.3		12.4 13.3	

											s Ø	ゴール	・ター	・ゲットのゝ	フッヒ	゚゚ング		
	チェ		3 俱	側面該				1 2	3	4 5	6	7 8	9	10 11 12	13	14	15 16	17
カテゴリ	ック 番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	環境	社会	経	期待レベ ル	具体的な取組(県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	2 000	3 mm	(a)	6 space	8 1111	9 232-222-	11 minut	18 ************************************	14 ************************************	15 totals 16 Alex	17 ************************************
	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	0	0	0	基本	法令で規制されている有害化学物質を把握し、削減に努めています。		3.9		6.3			11.6 12.4	4			
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	0			基本	廃油などの産業医廃棄物は、定期的に委託業者が回収を行っている。				6.6						15	
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	0			応用	使用する水の利用量を把握し、削減に努めています。				6.4 6.6							
環境	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	0	0	0	応用	エコアクション21取得し継続中		3.9		6	7		12	13.3	3 14	15	
28.50	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			0	応用	工場内の温度管理の表示、節電表示。							12.	6			
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	0			応用	切粉の圧縮による切削油と溶解時の効率アップ					7.2			13			
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	0		0	応用	太陽光発電の設置							12.:	2 13	14	15	
	21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	0		0	応用	製造過程で発生する油脂、アルミ等の分別を徹底し、再資源化を推進しています。				6.3			11.6 12.1 12.1	5 13	14	15	
	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		0		基本	就業規則にて、汚職・贈収賄等を含む行動規範を定め周知している										16 16.!	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		0		基本	社内研修等で周知実施します										16	
公正な	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			0	基本	取引契約時に説明等を行う。また従業員に対しても秘密保持契約を行う。					8.2 8.3	1 9					
事業慣	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		0		基本	「個人情報に対する基本方針」を定めて体制整備を実施										16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		0		応用	顧客要求から仕入先等から情報を入手し原材料が紛争鉱物でない事を確認										16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	0	0	0	応用	取引先との情報交換を通じて、人権侵害の防止、生物多様性、生体系への悪影響の防止、適切なサプライヤーの管理を行っています。			5		8		10 12	13	14	15 16	17
製品・	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		0	0	基本	自社製品の安全、サービス維持、品質保証の取り組み実施。取り扱いマニュアルの作成。		3.9					12.	4			
サービス	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			0	基本	ISO9001,JIS9100から顧客のクレーム対応体制の構築。社内での品質研修の実施。社内ルールの策定。						9					

											SD	Gs	のゴ	ール	・ター	-ゲッ	トのマ	゚ッピ	ング		
	チェ		3 俳	則面認	亥当			1	2	3	4	5	6	7 8	9	10 1	1 12	13	14	15 16	17
カテゴリ	ック 番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	環境	社会		期待レ^ ル	は、 具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	105 6464	2	3 min. -4/*	6: MI	©	7 3	8 1111	9 335-000	10 stern 11 stern 4 \$\display \text{4}\$	5 (CO)	8:25.	14 500	16 Alexa 16 Alexa 18 Alexa 18 Alexa	17 30a#
製品・サービ	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	0		0	応用							6				12	13	14	15	
ス	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	0	0	0	応用	ゴミ分別	1	2	3	4	5	6 7	7 8	9	10 1	1 12	13	14	15 16	17
	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	0	0	0	基本	地域との対話に基づく、事業の地域への影響の把握				4				9	1	1 12		14	15	17
社会貢 献・地 域貢献	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	0	0	0	応用	市の活動に積極的参加。				4					1	1		14	15	17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	0		0	応用								8	9	1	1 12	13			
	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		0		基本	社員懇談会等の際に、法令順守(コンプライアンス)の重要性を伝達している。													16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている			0	基本	「和の精神」・「協力一致の精神」を社訓に ・お客様の喜ぶ顔を思い描きながら、地域・社会により良い貢献をしてゆく。 ・「時代」という流れを常に先取りし、「人」を育て、 一人ひとりの「力」を集結し、一致団結して前進してゆく。							8	9						17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		0		応用	法規制の洗い出し、遵守確認を実施しています													16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		0		応用	管理部が主導して行っています。													16	
組織体制		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		0		応用	リスクマネジメントの取り組み													16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を 進めている		0		応用	会社全体で指導伝達													16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		0	0	応用	適時ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握しています。													16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	0	0	0	応用	事業継続計画の策定。定期的な訓練の実施								9	1	1	13 13.1		16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			0	応用	後継者候補がいる							8	9						17

			SDGsのゴール・ターゲットのマッピング
カテ ゴリ 番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5 6	7	8	9	10 11	12	13 14	15	16 17
1															
2															
3															
4															

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的(結果として)に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むも のについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)